

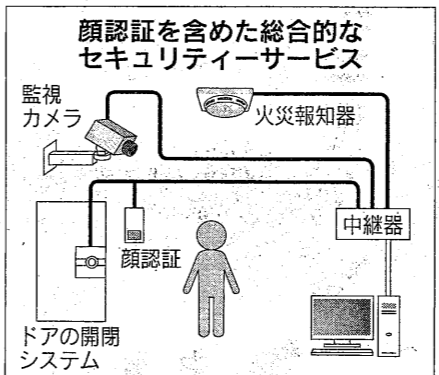
入退室管理に3Dの顔認証

バリアフリー、レンタル・システム販売

システム開発のバリアフリー・インターナショナル(千葉市、村瀬隆行社長)は入退室管理に使う3次元(3D)顔認証機器の販売を強化する。指紋や静脈の生体認証と比べ認証に手間がかからないため、多くの人が出入りする玄関などの設置に適している。需要増を見込み機器のレンタルを始めたほか、火災報知機などを組み合わせた総合的なシステムで販売増を目指す。

照合1秒、高精度

バリア社の顔認証システムは4万カ所に及ぶ顔の縦、横、奥行きなどの位置情報をもとに本人を確認する。赤外線センサーに照射して事前に登録した顔の情報と照合させ、1秒程度で認証する。既存の平面(2D)の顔認証と比べ精度が高く、他人と誤認する可能性は0.001%程度という。写真を使った本人のなりすましができないほか、赤外線を使うため暗闇でも認証が可能だ。



米生体認証システム大手のルーイデンティティ・ソリューションズと販売代理店契約を結んでおり、同社の顔認証機器にドアの開閉機器と登録ソフトを組み合わせて販売する。既に物流会社や病院など国内で5社の納入実績がある。ただ一時の販売価格が100万円前後と高価なため、4月からレンタル

も始めた。工費を除き、システムは4万カ所に及ぶ顔の縦、横、奥行きなどの位置情報をもとに本人を確認する。赤外線センサーに照射して事前に登録した顔の情報と照合させ、1秒程度で認証する。既存の平面(2D)の顔認証と比べ精度が高く、他人と誤認する可能性は0.001%程度という。写真を使った本人のなりすましができないほか、赤外線を使うため暗闇でも認証が可能だ。

な使い方ができるという。不審者の立ち入りを防ぐため玄関などにセキュリティ機器を設置する企業は多い。入退室管理にはICカードを使うケースが一般的だが紛失や流用される恐れがあるため、金融やIT(情報技術)企業などを中心に指紋や静脈を使った生体認証の導入が増えている。顔認証は指紋認証などと比べ認証の手間がかからず、前年度比で10%減少した。カラスの生息数

都内のカラス09年度1割減 都、巢も撤去へ

東京都がまとめた2009年度の都内のカラスの生息数は1万9100羽で、前年度比で10%減少した。カラスの生息数増加傾向を受け、都が09年度に捕獲した数を4割増やしたことが奏功した。ただ、06年度の生息数と比べると、都内のカラス生息数はなお1割強多い水準。都は10年度大規模な駆除の果の撤去にも乗り出し、カラス

約システムの構築などを手掛けている。顔認証機器の販売強化で2009年11月期に約1億6千万円だった売上高を今年度は3倍の約5億円まで拡大する計画だ。

GWの利用者大幅増

千葉県内のゴールデンウィーク(GW)期間中の交通機関の利用者は休日の並び方や好天などが影響し、鉄道、高速道路ともに前年と比べ大幅に増加した。

東日本旅客鉄道(JR東日本)千葉支社によると、4月28日～5月5日の千葉支管内の特急の利用者は約22万9000人

人と前年同期と比べ7%増えた。そのうち、首都圏と成田空港をつなぐ成田エクスプレスは海外旅行者の増加によって同19%増の11万2000人に拡大した。

近距離の利用者も約527万人と3%増加した。特に、浅草橋駅(東京・台東)や両国駅(同・墨田)、錦糸町駅(同

の乗降客は6～10%拡大した。JR千葉支社は、東京スカイツリーの見学や

坂本竜馬のイベントを開催している江戸東京博物館の利用者が目立った」とみている。

東日本高速道路会社がまとめた4月28日～5月5日の東京湾アクアラインの1日当たりの平均交通量は4万6100台で

市川市 経済対策担当を公募

千葉県市川市は地域経済の活性化に向けた初の試みとして、中小企業支

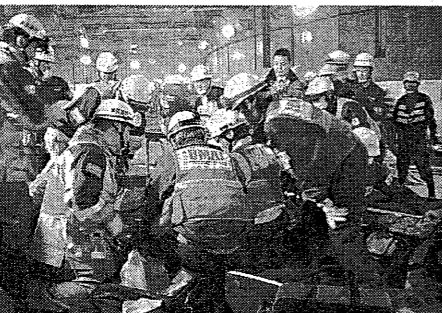
援や産業振興策を立案・推進する経済対策担当業務基本法で定めた中小企業

の代表者経験が4年以上

持った人で、任期は2010年7月1日～12年3月31日。

同課は「企業経営で培った専門的知識や経験が豊富な人材を期待している」としており、業績によって任期の更新もある。

災害医療体制 首都圏で拡充



派遣隊員 都は1000人規模に、千葉県は120人計画

DMAT Disaster Medical Assistance Teamの略。チームは隊員養成研修を受けた医師、看護師、連絡調整員らからなる。1996年の阪神大震災の反省から災害医療の重要性が指摘され、導入された。東京都のDMATは2004～09年度で約2500件の出動実績がある。

3月末、一足早く増強したのは神奈川県。指定病院を5カ所から10カ所に増やし、隊員も2倍の120人に増やす計画だ。

東京都でも陣容の拡充が密集しているなどの首都圏ならではの状況がある。高速道路や鉄道網が

プロ野球の東京ヤクルトスワローズとプロバスケットボールリーグ「bjリーグ」の東京アパッチは、互いのファンへの

DMATは医師、看護師らで構成し、基本的には5人1組チーム。通常は大地震など自然災害の発生直後、現場に駆け付け、重傷者をその場で治療する。

東京都は今年度から2010、11各年度で15年間、医師、看護師ら0人ずつ増やす計画。11年度末には1000人近くの見通し

DMATの医療処置に参

に拡充し、隊員も2倍の120人に増やす計画だ。

東京都でも陣容の拡充が密集しているなどの首都圏ならではの状況がある。高速道路や鉄道網が

DMATの医療処置に参

に拡充し、隊員も2倍の120人に増やす計画だ。

プロ野球の東京ヤクルトスワローズとプロバスケットボールリーグ「bjリーグ」の東京アパッチは、互いのファンへの

千葉

千葉県文同043-227-4346

スワローズと東京アパッチ 東京のプロチーム連携グッズ持参で入場券割引

江戸の味「内藤とうがらし」 江戶っ子に親しまれた下を集客につなげる。18日までの期間限定。内藤とうがらしは現在新宿御苑の位置に屋敷があった大名・内藤家が栽培を始めたが、明治以降に栽培されなくなった。穏やかな辛みが特徴だったという。

全国から議員募集

大会の主なテーマは議会改革、まちおこし、自治体の政策づくりの3つ。積極的な政策立案で有名な三重県議会や、ユズの加産で村おこしに成功した高知県馬路村が、それぞれの取り組みを紹介する。佐々木教授は6日の会見で「地方議会は改革から取り残された一番の問題の領域。地方議会を変えていかなければ、分権改革は失敗に終わる」と話した。